

ふじ市議会 だより

第 202 号 令和 7 年 2 月 1 日



第19回富士山百景写真コンテスト 富士山写真部門入選
「外国クルーズ船入港」新家勇治さん撮影(エリア:田子の浦港西)

**富士市の未来をみんなで考えよう！
令和6年度 議会報告会を開催しました。**

報 告

常任委員会による先進都市行政視察…10・11



SDGs 未来都市 富士市

新年のごあいさつ

市民の皆様には、令和7年の新春を清々しくお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また日頃より市勢発展のため、御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

富士市議会では、積極的な政策提案をしていくことができる「強い議会」をつくることを目指し、一丸となって取り組んでまいりました。

具体的には、議会の重要な役割である予算・決算審査において、全議員で予算・決算を審査する予算決算委員会を新たに設置しました。さらに、分科会を設けることで、各常任委員会の委員によるきめ細かい継続性のある審査を行っています。

このほか、議案等を専門的、集中的に審査する常任委員会の活性化に向けた取組として、年4回の定例会以外においても、各常任委員会による重要事業の調査検討や議会報告会等を開催し、議会力の向上を図っております。

また、市民の皆様の命を守る富士市立中央病院につきましては、同敷地内への建て替えが決まり、



議長
小池 智明



副議長
山下いづみ

令和13年度の開院を目指しております。

今後は、新病院建設特別委員会を中心に「新病院建設基本計画」についての審査を行います。あわせて、市民ニーズが高まっている救急医療体制の整備や在宅医療の在り方についても方向性を見いだす所存です。

市民の皆様の声に耳を傾けながら、山積する諸課題に真摯に向き合い、市勢のさらなる発展に寄与してまいります。

年頭に当たり、皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

11月定例会

会期内容

11月25日 本会議(開会)・委員会

- ◇特別委員会の中間報告・質疑
- ◇議案1件(単行案)説明・質疑・討論・採決
- ◇議案24件(補正予算案・条例案・単行案)説明・質疑・委員会付託

◆議会運営委員会

27日 分科会・委員会

- ◆総務市民分科会・委員会
- ◆産業教育分科会

28日 分科会・委員会

- ◆福祉保健分科会・委員会
- ◆建設消防分科会・委員会

12月2日 委員会

- ◆予算決算委員会

3日 委員会

- ◆議会運営委員会

4日 本会議

- ◇議案24件委員長報告・質疑・討論・採決
- ◇議案3件(人事案)説明・採決
- ◇一般質問

5日・6日・9日 本会議

- ◇一般質問

10日 本会議(閉会)

- ◇一般質問

人事案件

3件の人事案件は、次のとおり同意されました。

▶富士市教育長

太田 桂 (敬称略)

▶富士市教育委員会委員 1人

▶富士市ほか1組合公平委員会委員 1人

11月定例会

議案の審議結果

※太字は委員会付託議案です。

■全会一致で可決、同意した議案

予 算

令和6年度 補正予算

富士市一般会計補正予算(第6号)
富士市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
富士市新富士駅南地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
富士市水道事業会計補正予算(第2号)
富士市病院事業会計補正予算(第3号)

条 例

条例の改正

富士市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例
富士市男女共同参画条例
富士市立保育園の設置等に関する条例
富士市立幼保連携型認定こども園の設置等に関する条例
富士市都市公園条例及び富士市都市公園運動施設条例
富士市営住宅条例
富士市病院事業の設置等に関する条例
富士市病院事業使用料及び手数料条例
富士市立学校施設等使用料徴収条例

条 例

条例の廃止

富士市立くすの木学園設置条例

その他

財産の無償譲渡・減額貸付・取得

富士市立杉の木保育園に係る建物及び工作物の無償譲渡
富士市立厚原保育園に係る建物及び工作物の無償譲渡
旧富士市立大淵第二小学校に係る土地、建物及び工作物の減額貸付
岳南富士地方卸売市場に係る建物の取得

その他

指定管理者の指定

富士市地区まちづくりセンター
富士市立体育館及びその附属施設、都市公園運動施設、富士市東球場、富士市東部スポーツ広場、厚原スポーツ公園並びに富士川緑地
富士総合運動公園運動施設及び富士総合運動公園

その他

字の区域及び名称の変更

岳南広域都市計画事業第二東名IC周辺地区土地区画整理事業施行地区

その他

規約の変更

静岡地方税滞納整理機構規約

人 事

富士市教育長の任命
富士市教育委員会委員の任命
富士市ほか1組合公平委員会委員の任命

■賛成多数により可決した議案

条 例

条例の改正

富士市国民健康保険税条例 (賛成29、反対1)

沼津市議会と合同視察・意見交換会を実施しました

令和6年12月17日(火)に、沼津市まちかたまち とおりよこちょうの町方町・通横町市街地再開発について及びリノベーションまちづくりについての視察を行いました。

当日は、まず、沼津市の各担当課から町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業とリノベーションまちづくりの概要説明がありました。

その後、町方町・通横町地区などの現地見学を行い、リノベーションまちづくりによる商店街の再生計画の進捗状況を確認しました。

視察終了後は、両市議会議員による意見交換会を実施しました。



▲沼津市との合同視察の様子

予算決算委員会

(補正予算5件)

【委員長】 稲葉寿利 【副委員長】 小池義治

【委員】 委員長、副委員長を除く全議員

総務市民分科会

- トイレトレーラー装備品として、ラップ式トイレを選定した理由は

問 トイレトレーラー装備品として、ラップ式トイレを購入するとのことですが、ラップ式トイレを選定したのはどのような理由からですか。

答 本市で所有しているトイレトレーラーの個室を利用するには、階段を上る必要があるため、足腰が不自由な方が安全に利用することが難しいという課題があります。そのような方々でも安全に被災地でトイレを利用できるように、簡単に設置でき、輸送可能なラップ式トイレを選定しました。

福祉保健分科会

- 中央病院のマンモグラフィーやCアーム購入等、医療機器への投資に対する収支は

問 中央病院において、乳房用エックス線撮影装置のマンモグラフィーやエックス線透視診断装置のCアーム等を購入とのことですが、それらの医療機器への投資に対する収支についてはいかがですか。

答 マンモグラフィーは、現在使用しているものは購入から10年以上経過しており、故障した際の対応が困難なため早急に更新するものです。また、Cアームは、大動脈瘤の治療に用いられるものですが、通常の開胸手術と比べて手術時間や入院期間が大幅に短縮され、患者の負担が軽減するとともに、診療報酬も高く、購入費用も3年程度で回収できると考えています。

産業教育分科会

- 岳陽中学校武道場建設事業費の減額の理由は

問 岳陽中学校武道場建設事業の地盤調査において、地下埋設物が確認されたため追加工事を行うとのことですが、4757万円余の減額となるのはどのような理由からですか。

答 事業費全体では、地下埋設物による追加工事と工期の延長による経費として840万円余を増額する一方で、2236万円余の請負差金が生じています。それに加え本年度予定していた事業の一部を翌年度に実施することにより債務負担額を変更するため、本年度は合計で4757万円余の減額となります。

建設消防分科会

- 田子浦往還通り線と新富士駅南口大通り線の無電柱化する区間は

問 新富士駅南地区の土地区画整理事業区域は、主要道路において電線共同溝を整備して無電柱化する予定とのことですが、このうち田子浦往還通り線と新富士駅南口大通り線については、どの区間まで無電柱化を実施するのですか。

答 新富士駅南口大通り線については、新富士駅南口から国道1号までの区間、田子浦往還通り線については、田子浦伝法線から柳島中通り線までの区間で無電柱化していく予定です。

各分科会において、上記の質疑・答弁が出され、予算決算委員会としては、以下の事項を当局に要望することになりました。

- 引き続き看護専門学校の教員の確保に努めるとともに、学生がしっかりと学ぶことのできる環境づくりや備品整備のために必要に応じて予算措置を講じること。
- 災害における死者ゼロ、倒壊ゼロを目指す本市として、県の補助事業が終了したとしても、耐震診断及び耐震補強に対する本市独自の取組を検討すること。
- 総合体育館は多くの市民が注目している施設であり、全国から様々な人が訪れる施設となることから、総合体育館に文化的な象徴としてトレリスを設置することは理解できるものの、このタイミングでの提案は唐突感が否めない。また、目的としている文化の向上や魅力の発信にどの程度寄与するのか、設置後はどのように活用するのかも不明確である。今後は効果や活用方法などについて、納得のできる説明をした上で進めること。
- 病院事業会計の予定キャッシュ・フロー計算書における当年度純利益は12億6693万円余の赤字となっている。コロナ後の全国的な患者数減少の傾向や公立病院の使命から黒字化は難しいが、医療機器の整備やさらなる業務の精査を行い収支改善を図ることで、少しでも赤字を減らし、健全な病院経営に向けて努力すること。

常任委員会の審査等

総務市民委員会

(条例3件、その他5件)

【委員長】 太田康彦

【副委員長】 荻田丈仁

【委員】 一条義浩、杉山 諭、関 明美、笹川朝子、望月 昇、小野泰正

●利用者に分かりやすい利用料金の設定を

問

令和7年4月から総合体育館の利用が始まることに伴い、施設の利用料金の上限等を条例で規定するとのことですが、利用料金が主要な施設の1日単位でしか記載されておらず、空調設備についても、メインアリーナとサブアリーナの金額しか明記されていないため、分かりにくいと感じます。もっと詳細に記載すべきと考えますがいかがですか。

答

総合体育館の整備・運営方法をPFI方式とした理由の一つは、指定管理者が定期的な利用状況等を検証し、自由に時間区分を変更するなど、利用者の利便性を向上させたいと考えたためです。条例で細かく規定してしまうと、そういった事業者の裁量による変更ができなくなってしまうため、条例では上限金額など必要最小限の設定にとどめ、利用料金の詳細については、今後、事業者と協議した上で、利用案内等の中で明示していきたいと考えています。



▲建設中の総合体育館

以上の質疑、答弁の後、委員間討議を行いました。

- 条例の規定は上限額を示すものだとしても、個人利用の場合の料金や空調設備の利用料金などが分かりにくいいため、もう少し詳細を明記すべきだと考える。
- 総合体育館はPFI事業であり、これまでのような指定管理や業務委託の施設ではない。民間事業者のノウハウ活用など、PFI事業のメリットを享受するためにも、市が条例で細かく規定すべきではないと考える。

との意見が委員から出され、全委員の賛同を得て、下記の附帯決議を付すことになりました。

総合体育館の利用料金等については、複数団体や個人で利用する場合の金額が明記されていないことから、今後、事業者と協議し、規則や利用案内等で利用者に分かりやすく示すことを求める。

●指定管理者制度を導入して運営している まちづくりセンターの特色のある事業は

問

須津及び松野まちづくりセンターは指定管理者制度を導入して運営していますが、これまでに、市直営で運営してきたときにはなかった特色のある事業提案はありましたか。

答

松野まちづくりセンターでは、休館日である毎月第3日曜日に朝市を開催するなど、事業に応じて開館日や開館時間を機動的に対応している事例がありました。

福祉保健委員会

(条例7件、その他2件)

【委員長】 鈴木幸司

【副委員長】 高橋正典

【委員】 稲葉寿利、藤田哲哉、植松光徳、望月 徹、山下いづみ、福永意人

●県内23市における本市の税率の順位は

問

国民健康保険税は各自治体の条例で定められた税率により算出されるため、自治体間で差異があるとのことですが、現在の本市の税率は、静岡県内23市の中でどの辺りに位置していますか。

答

現在の本市の税率は、算定に使用される所得係数が比較的高いこともあり、静岡県内23市の中で10番目に高い税率となっています。

建設消防委員会

(条例1件、その他1件)

【委員長】 下田良秀

【副委員長】 吉川隆之

【委員】 川窪吉男、遠藤盛正、井出晴美、伊東美加、佐藤菊乃、小池義治

●市営住宅の入居率向上のため、 今後も入居者資格等、条件の見直しを

問

本条例改正は、市営住宅入居者の資格や入居手続などを緩和し、子育て世帯等が子供を育てやすい住まいを確保するほか、身寄りのない単身高齢者等を入居しやすくし、入居率向上を図るというもので、大変望ましい内容だと感じます。今回、これまで必須とされていた連帯保証人の連署または債務保証会社との保証委託契約の手続を廃止することですが、既に契約されている入居者にはどのように対応するのですか。また、連帯保証人等が不要となることで、家賃の滞納状況に影響はないのですか。

答

現在、22件の入居者が債務保証会社と契約しており、年間約1万円の更新料がかかっているとのことなので、条例改正後は必ずしも契約の更新を求めないことを周知する予定です。また、他自治体の例では、連帯保証人等を不要としたことによる家賃滞納件数の増加などの影響はなかったとのことなので、これまでと同様に、早めに催促するなど、支払いが滞らないよう適切に対処していきます。

要望

市営住宅の空き部屋が年々増加していることを懸念していましたが、本条例改正は入居率向上に有効なものだと考えますので、今後も入居しやすくなるよう条件の見直しを検討してください。

新病院建設特別委員会

11月13日に新病院の建設についてを議題として開催しました。

●基本構想の病床数を450床程度 とすることについて

問

新病院建設基本構想等審議会において、新病院の病床数を検討した結果、今年度に策定する基本構想において450床程度と設定することは、おおむね妥当との判断に至ったとのことです。しかし、医師はより多くの症例を経験できる病院を選ぶ傾向があること、中央病院の急性期病床は地域医療の最後のとりでであること、また、災害拠点病院として災害時には通常稼働病床以上の病床確保が必要になることから、500床以上を維持すべきと思いますが、いかがですか。

答

確かに病床数が多いほど医師確保が有利になるという面はありますが、過剰な病床数を整備することは適切ではないと考えるため、今後、新病院を想定して適切な在院日数の検証を行うとともに、実情に即した収支計画を作成し、基本計画策定の段階で様々な会議体で議論を重ねた上で、病床規模を確定したいと考えています。

●建設費高騰の中、クラウドファンディング などの新たな資金調達方法の検討は

問

新病院建設工事費については、近年の急激な建設単価の高騰により、令和6年1月の当特別委員会で示された財政シミュレーションの額よりも117億円増の373億円と見込まれるため、建設コスト削減につながる取組が必須とのこと。他の自治体病院ではクラウドファンディングを活用し、医療機器の購入資金を調達するなど、収入を上げるための取組を行っている事例もありますが、中央病院では、病院独自の資金調達方法は検討していますか。

答

先日行われた新病院庁内建設検討委員会の中で、クラウドファンディングや企業版ふるさと納税を活用して資金調達をしてはどうかとの意見があったことから、今後、このような手法による資金調達の可能性について調査を進めていきます。



一般質問とは、市が執り行う行政事務全般について、議員が質問を行うもので、本定例会では25人の議員が登壇しました。ここでは発言順に質問項目のみを掲載していますので、詳細につきましては富士市のウェブサイトの本会議の議会中継(録画放送)や4月末頃に発行予定の会議録を御覧ください。会議録は富士市議会ウェブサイト、図書館で御覧になれます。

えん どう 遠藤 盛正	<ul style="list-style-type: none"> 1. 2025年問題とふじパワフル85計画の経過について 2. 新型コロナワクチン接種に係る予防接種健康被害救済制度について 3. 闇バイト強盗の低年齢化への教育委員会の対応について
もち づき 望月 徹	<ul style="list-style-type: none"> 1. 苗木から森林までを見守り、愛される遊歩道の設置を —南富士カントリークラブの跡地利用について— 2. アライグマ撲滅に市民の協力を得る対策強化を 3. 地震への予防・安全対策について —原方池(人工池)の早期の安全対策を—
いち じょう 一条 義浩	<ul style="list-style-type: none"> 1. 労働供給制約社会への対応について
せき 関 関 明美	<ul style="list-style-type: none"> 1. 富士市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度利用者にとって働きやすい富士市役所であるための環境整備について
うえ まつ 植松 光徳	<ul style="list-style-type: none"> 1. 富士市の災害医療について
よし かわ 吉川 隆之	<ul style="list-style-type: none"> 1. 水門及び排水機場の管理に関する懸念について
い とう 伊東 美加	<ul style="list-style-type: none"> 1. 福祉分野における人材の活用について
たか 橋 高橋 正典	<ul style="list-style-type: none"> 1. 災害拠点施設の上下水道管路の耐震化について
さ の 佐野 智昭	<ul style="list-style-type: none"> 1. 田子の浦港の津波対策の進捗状況と今後について 2. 富士市建設産業活性化協議会のさらなる充実について
さ とう 佐藤 菊乃	<ul style="list-style-type: none"> 1. 本市における保育士の現状と課題について
かき い 笠井 ひろし 浩	<ul style="list-style-type: none"> 1. 富士市の子供たちと地域の交流の場を増やすことについて 2. 高校生向け企業説明会について
すず き 鈴木 幸司	<ul style="list-style-type: none"> 1. 富士市の技術系職員の充足状況等について
さき かわ 笹川 朝子	<ul style="list-style-type: none"> 1. 富士川歴史街道について
おぎ た 荻田 丈仁	<ul style="list-style-type: none"> 1. 富士市東部地域の浸水常襲地への対応・対策の強化について
しも だ 下田 良秀	<ul style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度全国学力・学習状況調査で小学校及び中学校の全教科の正答率が全国平均を下回った富士市の教育の課題と改善策について 2. この10年で新生児数の減少割合が全国平均より早く進んでいる状況にある富士市における少子化対策について
お の 小野 泰正	<ul style="list-style-type: none"> 1. 緑豊かな富士市を維持していける樹木の維持管理について
い で 井出 晴美	<ul style="list-style-type: none"> 1. ジェンダー平等に向けた取組について 2. AIペアレンタルコントロールアプリの活用について
かわ くぼ 川窪 吉男	<ul style="list-style-type: none"> 1. 各地区にある慰霊碑の今後の在り方について 2. 子供たちが楽しく安心して学校生活を送るための対策について
こ いけ 小池 義治	<ul style="list-style-type: none"> 1. 学校の宿題は必要か 2. HSC(とても繊細な子供)の理解と対応について 3. クラウドファンディング型ふるさと納税の拡充と「紙のまち富士市」のブランド化について
すぎ やま 杉山 さとし 諭	<ul style="list-style-type: none"> 1. 教職員の人材確保及び学校の働き方改革に向けた教育施策の実現について 2. 市内小中学校の児童生徒への給食の提供について
おお た 太田 康彦	<ul style="list-style-type: none"> 1. 屋内体育施設における空調(冷房)設備の設置について
ふく なが 福永 意人	<ul style="list-style-type: none"> 1. 投票環境の向上と主権者教育の在り方について
ふじ た 藤田 哲哉	<ul style="list-style-type: none"> 1. 認知症早期受診の推進について
いし かわ 石川 浩司	<ul style="list-style-type: none"> 1. 富士市のスポーツ観光を含む観光行政について 2. 荒廃農地解消のための今後の取組について
いち かわ 市川 真未	<ul style="list-style-type: none"> 1. ユニバーサル就労から考える雇用創出について 2. 稼げる公共施設を目指して

11月定例会

常任委員会の審査等

一般質問一覧

特集

常任委員会視察

議会広報委員のページ



総務市民委員会

● どうする？公共施設の運営管理

～“スポーツを楽しめるまち”の
使いやすいスポーツ施設の在り方について～

令和6年11月19日(火)午後7時から
市役所本庁舎で開催（参加者22人）

富士川緑地の整備が進み、令和7年4月には新総合体育館が完成します。また、富士マリンプールの管理方式も変わります。多くの公共施設の中でも、特にスポーツ施設について、市民が使いやすい施設とはどのような施設か考えてみました。

出席者からの意見

- ・ 体育館に空調設備を設置してほしい。
- ・ 駐車場を増やしてほしい。
- ・ 子供は低料金にしたり、無料パス券を用意するなど、使いやすい料金設定にしてはどうか。
- ・ 新しいスポーツが体験できる施設としてほしい。
- ・ 託児ができるようにしてほしい。
- ・ 大会やイベントのときには、バスを増便するなど公共交通機関を充実させてほしい。
- ・ 飲食をできるようにしてほしい。（キッチンカーの利用など）
- ・ 和式トイレを洋式化してほしい。
- ・ パウダールームを設置してほしい。

福祉保健委員会

● 本市における630問題を考える

※630問題：救急隊が現場に到着し、搬送先の病院を決定するまでに病院照会が6回以上または30分以上の時間がかかってしまうこと。

令和6年11月8日(金)午後7時から
富士市交流プラザで開催（参加者6人）

静岡県内における630事案の半数近くが富士医療圏で発生しており、そのうちの軽症・中等症の割合は年々右肩上がりに増えています。

救急車の適正利用を含め、富士市の医療の今と未来について考えました。

出席者からの意見

- ・ 630問題とは何かが分からない。
- ・ 命を救うという観点から、病院、市民、企業で何ができるのか考える必要がある。
- ・ 医師不足解消のため、市が医師を確保できる制度をつくってはどうか。
- ・ すぐに119番通報するのではなく、まずは#7119に電話をするよう、市民への理解を進めるため、病院や市役所等にポスター等を掲示して啓発してほしい。
- ・ 受入れ体制を充実させるためには、救急対応できる病院を増やす必要があると思う。
- ・ 救急車を不適切利用した場合は、罰金を課してもよいと思う。



富士市議会基本条例では、説明責任を果たし、市民の皆様の多様な意見を把握するため、毎年1回以上、議会報告会を開催することとしています。

当日は、議会活動の報告を行った後、委員会ごとに決めたテーマについて、参加された皆様と活発な異見交換を行いました。なお、出された意見については取りまとめ、市長へ報告します。



産業教育委員会

● 観光拠点としての田子の浦港 周辺の在り方と今後について

令和6年11月7日(木)午後7時から
市役所本庁舎で開催 (参加者14人)

富士市にとってかけがえのない観光財産である田子の浦港について、本年5月からプロムナードゾーンが整備されていますが、より多くの人が行き交い、ますます魅力ある場所にするための取組について考えてみました。

出席者からの意見

■田子の浦港、田子の浦みなと公園について

- ・吉原駅、新富士駅、富士駅と行き来するバス路線を開設してほしい。
- ・清水港、沼津港などと海上ルートで結び、船旅や海上観光を楽しめるようにしてほしい。
- ・みなと公園の閉園時間が17時では早過ぎる。

■プロムナードゾーンについて

- ・工場夜景を安全に楽しめるように、足元回りに適度な照明施設を整備してほしい。
- ・用途を固定せず、市民提案型の様々なイベントを行える場にしてほしい。
- ・前面にある海を利用した釣り場や釣堀を整備してほしい。
- ・雨の日も楽しめるよう、富士山の絵画や写真などの美術館等を設置してほしい。

建設消防委員会

● 魅力ある公園づくり

～みんなで考える楽しい憩いの場～

令和6年11月1日(金)午後7時から
市役所本庁舎で開催 (参加者16人)

富士市の大小様々な公園には、子供たちが楽しめる遊具や健康遊具などがあり、市民の憩いの場となっています。市民の皆様が身近に利用している公園ですが、より多くの人を楽しめる魅力ある公園とはどのような公園か考えてみました。

出席者からの意見

- ・親子などでランチができるベンチや授乳できる休憩室を整備してほしい。
- ・すぐに活動が始められるように公園に倉庫やゲーム用具入れを設置してほしい。
- ・たき火(みんなが集まる雰囲気)、バーベキュー、花火が楽しめる公園にしてはどうか。
- ・病院関係者等(専門学校の方でも)と協力して、軽度の認知症の方の集いの場にしてはどうか。
- ・学区に一つは大きな公園を造ってほしい。
- ・富士市にはよい公園がたくさんあるが、特に大きな公園は管理が行き届いているか心配。
- ・防災でも使用するので、しっかりとした公園に整備してほしい。
- ・子供の育ちに遊びが大切ということを知らせる場も必要だと思う。



常任委員会による先進都市

総務市民委員会

10月21日～22日

地域課題解決型子ども議会



東京都狛江市

狛江市では、全国初の主権者教育計画を策定し、障がい者等への投票支援をはじめ、小中学校における主権者教育を推進してきました。また、主権者教育の一環として、「子ども議会」を開催し、小学5年生から中学2年生を対象に地域課題解決をテーマにワークショップを開いています。第1期から第2期への移行に際して、地域を理解し地域課題に向き合うことを主眼として、フィールドワークをもとに子供たちが参加しやすい形式としています。

令和6年度に本市で開催する「いただきへの、はじまり 富士市高校生議会」においても、先進事例として大いに参考となるものでした。

コンセッション方式による整備・運営



神奈川県川崎市

川崎市では、等々力緑地をPFI法に基づきコンセッション方式で再整備・運営しています。多摩川の旧河川敷を利用したこの緑地は、多くの運動施設と緑が調和した公園となっており、スポーツ施設に重きを置きながらも、様々なイベントを通じて、市民の憩いの場になっています。指定管理者と市が相談しながら運営し、指定管理者に事業制約や報告義務等を設けることで、川崎市主導による市民に寄り添った運営ができる体制を整えていました。

そのほか、東京都葛飾区にて、「チャットGPTを活用した取組について」及び、認定NPO法人ふるさと回帰支援センターにて、「静岡県及び富士市への移住相談状況について」を視察しました。

福祉保健委員会

10月23日～24日

認知症検診事業



埼玉県草加市

草加市では、認知症患者の増加への対策として、医療機関を受診した高齢者等の方が、脳の健康度チェック票を使用した検診を無料で受けることができる認知症検診事業を行っています。

この事業は、草加八潮医師会から、認知症専門医のスクリーニングにより認知症を早期発見することの有用性を提言されたことを受け、平成26年度から医師会へ事業委託をする形で開始しており、草加市も早期発見の重要性の周知に取り組んでいます。

本市においても、高齢化に伴う認知症患者の増加は課題であり、先進事例として大いに参考となるものでした。

座間市誘致病院開設



神奈川県座間市

座間市は以前まで、現在の富士市と同様に病床過剰地域で、病院の新設等が困難な状況にありましたが、努力の末に病床不足地域への転換を果たし、それに伴い新たな病院誘致に成功しています。

この病院開設は、未利用国有地の活用という特殊なケースで、タフな交渉を幾つも乗り越え実現し、その結果、市外搬送率も大きく改善されました。

病床過剰地域である富士保健医療圏においても、全関係者が覚悟を決めて取り組んでいく体制の確立に努めたいと感じました。

そのほか、志木市にて、「地域共生社会を実現するための条例について」を視察しました。

行政視察

各常任委員会で所管する事項について、先進地の取組状況を視察しましたので報告いたします。

産業教育委員会

10月24日～25日

コミュニティスクールによる小中一貫教育



東京都三鷹市

三鷹市では、これまでに地域や家庭が学校運営や学校教育に深く関わる仕組みが確立しており、ボランティアの様々な支援により、教師が子供に向き合う時間が増え、教育活動への保護者・地域の協力体制が広がるとともに、児童生徒の学習意欲の向上にもつながっていることが分かりました。また、全ての学園（小中一貫校）にコミュニティスクール委員会を設置し、市民による活発な活動が行われ、小中一貫教育の柱となっているとのことでした。

三鷹市の事例は、富士市の施策を進める上で大変参考になるもので、学校と地域の関わりをもっと活発にしていかなければならないと感じました。

スポーツを活用したまちづくり



栃木県宇都宮市

宇都宮市では、「スポーツの多面的価値を最大限に活用したスポーツシティ宇都宮」の実現を目指し、プロスポーツチームとの連携や国際大会の誘致、スポーツ施設の集約化等の環境整備など、様々な取組を行っています。

行政、市民、団体等が一体となってスポーツを核としたイベントやまちづくりを進めることは、シビックプライドや地域の一体感の醸成につながり、観光、経済、住民福祉に資すると考えるので、本市でも積極的に実施していきたいと考えます。

そのほか、とちぎビジネスAIセンターにて、「企業へのAI等の導入利活用支援」を視察しました。

建設消防委員会

10月22日～23日

インクルーシブ広場の整備



千葉県市原市

市原市では、国からSDGs未来都市かきふくらしなの認定を受けたことをきっかけに、上総更級公園の一面にインクルーシブ広場の整備を計画しました。

整備に先立ち、市内の特別支援学校などへアンケート調査を実施し、バリアフリーに配慮した園路、複合遊具への柵付スロープの設置などの要望を反映させ、令和5年4月に供用を開始しました。

熟慮して選定した遊具の中には、想定とは違う使い方をされるものがあるなど、整備の難しさを目の当たりにしましたが、一方で、障害の有無にかかわらず、集まって遊ぶことができる安全・安心な広場を整備することに、大きな意義を感じました。

銚子電鉄の取組



千葉県銚子市

銚子市では、銚子電鉄に対し、設備投資への補助を行っていますが、その財源の7割はふるさと納税であり、返礼商品には、オリジナルヘッドマークをつけての運行、駅長体験などが用意されています。ほかにも、ぬれ煎餅やまずい棒などの販売を筆頭に、駅名御朱印帳や線路の石の販売など、経営改善のため、自由な発想で様々な取組を行っています。利用者減により鉄道収入が減少する中で、社員が一丸となり、鉄道事業をなんとしても存続させようという強い思いを感じました。

本市の岳南電車について考える上で、参考となる先進的な取組でした。

「あいち」・11月定例会

常任委員会の審査等

一般質問一覧

特集

常任委員会視察

議会広報委員のページ

Vol.27

議会広報委員が市内の注目スポットなどを取材!!

議員ふじさん歩

取材担当：福永意人、新家大輔

春には桜、秋にはコスモスが 咲き誇る『雁堤』

かりがねづつみ



雁堤（かりがねづつみ）は、江戸時代初期に完成したといわれ、富士川東岸の全長2.7キロメートルに及ぶ堤防です。雁が連なって飛ぶ姿に似ていることから、雁堤という名称で呼ばれています。

日本三大急流の一つに数えられる富士川は、古くから氾濫を繰り返していたため、治水の技術を結集し、古郡氏が親子三代にわたり50年余りの歳月と莫大な費用をかけて築いた堤防です。

昭和58年6月には、その歴史的・文化的な価値が認められ、市指定史跡に登録されました。現在、雁堤の堤防敷に造られた雁公園では、富士山を背景に四季折々の花々を楽しむことができ、市民の憩いの場となっています。また、平日・休日を問わず、多くの方々が散歩道としても愛用しています。

昨年3月には富士川かりがね橋が完成し、新旧の技術と時代の移ろいを体感できる富士市の名所となっています。



議会にひと言

今回は、鷹岡地区まちづくり協議会会長の遠藤晃さんにお聞きしました。
(インタビュー：井出晴美)



今年度、各地区と市が協働し、今後のまちづくり協議会等の活動の参考にすることを目的として「まちづくりに関する住民アンケート」を行います。

このアンケートを実施実現できたのは、各地区のまちづくり協議会をはじめ、それぞれの町内会（区）が一丸となって取り組み、住民一人一人の御理解を得られた結果だと考えています。

このアンケートを集計し、分析することで地区の課題等が見えてくると思います。今後は、課題解決に取組み、地区の将来を見据えた目標に向かって、活力ある安全・安心な地域づくりを推進していかなければならないと思っています。

富士市議会議員の皆様においても、住民アンケートの結果を議会活動に活用していただくとともに、各地区のまちづくりに対して、より一層のお力添えをお願いいたします。

編集後記

今回特集で取り上げた議会報告会は、開かれた議会を目指し、平成23年から始まり、令和元年以降、4つの常任委員会ごとにテーマを決め、市民の皆様と意見交換を行うとともに、いただいた意見は市長に提出しています。多くの皆様から御意見を伺いたいと思い開催しているところですが、残念ながらここ何年かは参加者が減少しています。そこで、取り扱うテーマや開催場所・日時は適切だったかなど、いま一度検証し、より多くの皆様に参加いただける議会報告会になるよう努めてまいります。（川窪吉男）



Vol. 7

議会

Q&A

議会事務局って
どんなところ？

(担当：佐藤菊乃)

A. 議会事務局は、議員控室と同じ市役所9階にあります。

議会事務局には、正副議長のサポートや政務活動費等の支給に係る手続などを行う管理担当と、議会広報の支援や会議録の作成、本会議等の会議のスムーズな進行を支援する議事調査担当があり、幅広い業務を行っています。

議員活動を円滑に行えるよう、議員の片腕となり、行政機関との調整などのサポートをする重要な役割を担っています。

そうそう！議会が始まる際「御起立願います！」と第一声を発しているのが議会事務局長です。議場の雰囲気が一変する瞬間です。傍聴でしか味わえない臨場感です。ぜひ足をお運びください。

次回定例会予告

2月定例会は、2月14日から3月25日まで開催され、令和7年度予算の審議及び市長施政方針に対する質問等が行われる予定です。

発行
富士市議会
編集
議会広報委員会
静岡県富士市永田町1丁目100番地
☎0545(55)2878(直通)
ウェブサイト
富士市議会 <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/>